

学校法人原田学園 鹿児島医療技術専門学校

# 令和6年度 学校関係者評価結果報告書

## I. 学校関係者評価委員会の実施

1. 実施日:令和7年7月12日(土)
2. 評価者:鹿児島医療技術専門学校 学校関係者評価委員 15名
3. 議題:1) 令和6年度に定めた重点項目及びその実績報告について  
2) 令和6年度 自己評価結果について  
3) その他

## II. 評価結果

項目番号	評価項目名称	評価点(平均)
1	教育理念・目標	3.7
2	学校運営	3.9
3	教育活動	3.9
4	学習成果	3.3
5	学生支援	3.7
6	教育環境	4.0
7	学生の受け入れ募集	3.3
8	財 務	3.6
9	法令等の遵守	4.0
10	社会貢献・地域貢献	3.9
11	国際交流	3.8

## Ⅲ. 評価意見

### 1. 教育理念・目標

- ・教育理念、目標は学校の教育活動の根幹であるので多角的な情報発信を検討し、より効果的な周知活動を進めて頂きたい。
- ・理念やポリシーはホームページに掲載されているが形式的にみられる。
- ・イベント開催ごとに大々的なアピールをしても良い。
- ・学生や保護者にもわかりやすい広報に期待。
- ・「社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想」について、社会保障制度が大きく変化する現状において、そのニーズを踏まえた将来構想が重要になってくると思われる。今後も専門職委員として有益な助言に努めていきたい。
- ・教育理念・目標は適切であると思います。又、現状(課題)を改善するべく取り組まれているように感じます。
- ・3 ポリシーが明確化され、カリキュラムや教育内容へ繋がっているところが評価できる。
- ・3 ポリシーの見直しがなされてきたことが、実際に教育のどのような変化につながっているかも分析がなされると良いと思う。
- ・全職員と検討しながら、再作成されている事とHPにもわかりやすく記載されており適切だと思います。
- ・3つのポリシーについて、全体職員研修を行い刷新されるなど、新たな取り組みがなされています。また、各学科毎に教育目標が定められており適切に運営されていると思います。4年課程のメリットとして高度管理士取得だけでなく、ゆとりある教育体制(社会参加活動など)もPRされたら良いのではないかと思います。
- ・R1～R7 入学充足率をみると目標値(定員数)の設定の見直しが必要になるかとみえます。
- ・充足率解消に向けて、課題解決を目指してほしいと思います。
- ・理念などしっかりしており、学生も安心して勉学に励み、保護者の期待も大きいものがあり時代のニーズに添えている。

### 2. 学校運営

- ・DX化していく事は今後の流れとして必須であると思います。
- ・先生方は特に仕事もある中で学生にも目を向けなくてはならないので少しでも学生との時間UPのためとも思いました。
- ・ICT・DX化について、活用を積極的に行って頂き、学生への関わりを増やすことと、教職員の負担軽減に努めて頂きたい。
- ・AIの活用がどのくらい運営に取り込められるか。
- ・情報システム化→まだIT化の途上でアナログ的なものが残る。
- ・「規程」等はしっかり定められている様だが、その規程に沿った円滑な運営が現場で行えるようなシステム化が重要と考えるので、点検をお願いした。
- ・入学者の充足率がふるわない中でも、発展性を持った運営を実行されている点は特筆されるべきと考えます。
- ・ICT化も進んでおり、DX化を推進しているという事で、効率化が見込める。
- ・情報システム化の課題については、物理的な整備の問題と働き方や作業方法に関するノウハウや意義の問題と、どちらがより重要な課題となっているかが気になった。
- ・委員会がしっかり機能されており、常時、検討していると感じました。継続的に取り組んでいただくことを期待したいと思います。
- ・運営方針が事業計画に示されており、財務についても教務・学科委員会、校長室、運営会議といったプロセスが確立・運営されています。情報システム化についてはIT化途上との説明がありましたが、早めの整備・システム構築をお願いしたいと思います。
- ・適切にみえます。
- ・DX化推進に期待します。
- ・地域社会に対する報告会や公開講座やオープンキャンパスなど積極的にされ、責任は十分果たされていると考える。

### 3. 教育活動

- ・授業評価が良い方向に向いているのかを知りたく感じました。
- ・全学科で、国家試験合格率を全国平均より高い水準で維持できる取り組みをお願いしたい。
- ・国試合格率を上げる。
- ・先生方の負担を考慮しながら、既卒者への対応も手厚く対応されているのではないかと。
- ・指定規則に準じたカリキュラム作成やその評価、見直しを積極的に行い、学生の教育に反映している。
- ・課題として記載がありますが、授業評価の結果がどのように反映され、改善されたかが不明確な点については、適切な対応が望まれます。
- ・教育内容も随時見直しが行われている。教員の資質向上の研修が充実されることを望む。
- ・教員・学校側が力を入れて取り組んでおられることはよくわかったが、学生の側が日々の教育活動についてどのように受け止めているかに関するデータが少なく、評価が難しいと思われる。
- ・教員の教育もしっかりされており、教育に対する熱量を感じています。合格率も向上されている学科もあるようで、今後も期待したいと思います。
- ・前年度より自己評価が向上している項目が多く、学習評価や国家試験対策に熱心に取り組んでおられる体制作りがうかがえます。教育課程編成委員会にも参加させていただいておりますが、教師の方々が学生のことを第一に考えた改善対策に取り組んでおられる姿勢がうかがえます。
- ・適切にみえます。
- ・全ての項目が評価4とすばらしいことと思います。バランスよく活動されている成果だと思います。今後、国家試験全員合格に向け、取り組みを続けてください。
- ・国家資格の合格率向上に向けて、全職員一丸となって取り組まれ実績を上げている。合格率も向上してきており、保護者の期待も大きいものがある。

### 4. 学習成果

- ・退学者が多いことが気になります。学風や設備が充実していても、明確な目的がない学生は留年や運営につながりやすいとか？なかなか難しい問題ですが…。
- ・卒業生がどう活躍しているか示すことで、学生のモチベーションがUPするといった感じました。
- ・退学率の低下は容易ではないことは認識しておりますが、前年度と比較して退学者の減を目指し、抜本的な改善策を講じて頂きたい。
- ・診療放射線学科の国試合格率の低下。
- ・全国平均及び他学科に比し合格率が圧倒的に低いのは問題。合格率UPは学生確保の重要アイテムである。
- ・退学率の高さが課題となっているが、学校としては適切に対応されていると評価する。特に早期の進路変更が多いとのことだが、これは充足率(志願者数)に因るところが大きいと推測する。一養成校だけの問題ではなく、業界全体の問題と考える。
- ・低学年での退学者への対応は悩ましいですね。個人的には致し方ないと感じるのですが、運営の面から考えると難しいですね。
- ・国家試験合格率の低い学科もあるので、1・2年時に職業への意識を高める必要があるのでは。
- ・資料をみると、学生によって多様な(差の大きい)学習になっている可能性が感じられるため、それをどのように価値ある成果として評価するか検討が必要だと思われる。
- ・職場でもそうですが、メンタルは非常に難しい問題だと感じています。どのように不フォローしていくべきか、分かりませんが、今後の大事な人材になり得る学生なので、継続的な支援をお願いいたします。
- ・医療系専門学校の使命である国家試験合格率につきまして、全国平均と比較して、学科によっては前年度を下回る結果だったとの報告があります。国試対策委員会設立などの取り組みをされていますが、学生の意欲や質に関わる部分も多く苦慮されていることが感じられます。(特にRTの合格率低迷が顕著)
- ・適切にみえます。
- ・学生さんの合格率を高くする事は、大変だと思いますが、今後ご尽力のほどよろしくお願い致します。
- ・退学者等の減少に向けた取り組みの成果を期待します。
- ・退学率が減少するための対応策に十分取り組まれている。その後のフォローなどきめ細かさを感じる。

## 5. 学生支援

- ・サークル活動も学生にとっては非常に重要な要素であり、学生の成長に大きく寄与するものであると認識している。学生が経済的な理由でサークル活動を諦めることがないよう、現在の経済的支援の取り組みを一層強化して頂きたい。
- ・高い就職率はキャリアセンターの存在が大きい。
- ・最近の学生は Mental Disease が増えてきていると感じる。Mental health に対する支援体制に留意をお願いしたい。
- ・十分実施されていると思います。
- ・進路、就職の支援体制が十分なされている。
- ・学生側に自分たちの学校、学校生活の課題整理や学校への要望を行う委員会のような組織はあるのでしょうか？学生がどのような問題意識を持っているのか気になりました。
- ・スクールカウンセリングも充実しており、72 件もの相談があった事は大変、評価できると思います。今後も、学生が相談しやすい環境作りに期待したいと思います。
- ・RT を除き国家試験合格者の就職率 100%は嬉しい成果だと思います。また、成績優秀者報奨制度が導入されるなど、学生や保護者にとってはありがたい制度導入だと思います。可能であれば既卒者の動向調査や国家試験合格率なども調査し示していただけるとありがたいと思います。
- ・就職 84%は不足しているとみえます。
- ・成績優秀者報奨制度制定すごいな、すばらしいなと感じましたが、成績下位の方々のモチベーションは高くなりにくいかなとも感じました。
- ・学生のために経済的支援が充実し、バイト等の時間を減らすことができれば、学習に専念できる環境が期待できます。今後も、経済的支援の継続をお願いします。
- ・学生自身はもちろんであるが保護者との連携を密にされ、経済的な支援や健康管理など全てのことに目を向け安心した体制である。
- ・保護者ポータル等への通知等があまりない。

## 6. 教育環境

- ・教育環境については、非常に充実していると拝察いたします。
- ・以前、立地条件の問題に触れたが環境は申し分ないと思う。
- ・建物の劣化は予算範囲内で優先箇所を見極める。
- ・教育環境は整っていると評価する。
- ・物理等の老朽化は進んでいると思われるので、可及的に対応をお願いしたい。
- ・十分な環境をご用意いただいていると思います。
- ・施設の老朽化もあるようだが、環境は良いと思う。
- ・学生側に自分たちの学校、学校生活の課題整理や学校への要望を行う委員会のような組織はあるのでしょうか？学生がどのような問題意識を持っているのか気になりました。
- ・社会情勢やカリキュラムに合わせた設備も対応されており、今後も継続して取り組んで頂ければと思います。
- ・教育環境整備に必要な施設・設備投資について、各学科からの要望に基づき、教育上必要な経費は承認されています。また実習先につきましても鹿児島県内で 20 箇所の施設が新たに追加となり、学生に適合する実習先が選択できるようになったのではないかと思います。
- ・適切にみえます。
- ・予算が関係しますが、老朽化対策等環境整備をお願いします。また、新規の実習施設の開拓もあり、学生及び保護者にとってありがたいと思います。
- ・環境的には申し分ないと思う。築年数等を考え計画的な対策を講じている。
- ・地域住民への配慮も十分である。

## 7. 学生の受け入れ募集

- ・様々な分野で養成所の定員割れが生じているなか、専門職として、そしてまた学校の魅力をいかにアピールしていきけるか、低年齢層への働きかけも重要になってくるかと思われた。
- ・医療職になりたいと思う子供が減少していると思います。OT協会としても、中・高生に対してピーアールしていきます。
- ・小中学校での出前授業を積極的に行って頂き、将来の職業選択の幅を幼少期から広げてもらいたい。
- ・令和8年度から看護学科の離島サテライトが開校される。
- ・医療従事者不足(特にNs、介護)の解消と、軌道に乗れば他学科への取り組みへも期待が高まる。
- ・慢性化する定員割れ、充足率の低下を踏まえ定員数の見直し検討。
- ・学生募集についてはかなり積極的に活動されており、かつ苦労されていると評価する。充足率は低い結果となっているが、活動の成果はあると考えられ、引き続き活動をお願いしたい。
- ・過去5年以上にわたって充足率が上昇してこない点を踏まえると、出前授業を本校から申し込む等の対策が必要ではないでしょうか？
- ・募集活動はよくできていると思うが4年制の魅力が伝わっていないのでは。
- ・少子化の時代ではあるが、学生定員数は何を根拠として数値が設定してあるのでしょうか？財務的な視点でしょうか？それが妥当かどうかの方が充足率よりも重要だと思いました。
- ・医技専の近くに通っている高校生や近所に住んでいる高校生が、他の医療系の専門学校や大学に進学されているケースもあるので、アピール不足もあるのでは。
- ・総定員数に対しすべての学科で未充足な状態であることが気になります。特にOT、ST、CWについては50%以下と低迷しています。少子化で全体的な学生数が減少する実態は理解できますが、まずは退学者防止に取り組んでいただき、入学者募集についてはオープンキャンパスやボランティア活動などで医療・介護専門職の魅力を伝えていただきたいと思います。
- ・適切にみえます。
- ・ぜひ、高校生のみでなく、小・中学生から取り組めるように考えて頂きたいと感じました。
- ・少子化の影響は、錦江湾高校でも課題としています。錦江湾高校では、本年度から、「夜の学校説明会」を5回実施しました。今後、オンライン説明会も計画しています。効果のあった取り組みがあれば、教えて頂ければありがたいです。
- ・機会あるごとにオープンキャンパスなど催され、PR等に努力されている。県内でも唯一の外国の方々の受け入れなど幅広さを感じる。

## 8. 財務

- ・在籍率は学科により差があることで、母体となる収入への影響が心配されるかと思えます。
- ・学生確保も容易ではないと思うが、財務のバランスを十分に考慮した上で、持続可能な学園運営を行っていただき、慎重な経営判断をお願い致します。
- ・学生数減少は財政悪化へ直結する。
- ・現状での最重要項目と考えるが、充足率については全国レベルの問題であり、改善の見通しは難しいと考える。今回の資料に記載されたが「収容定員の見直し」等、多様な選択肢のもとに事業の継続性の検討をお願いしたい。
- ・資料に記載されている通り、学生数を確保することに限ると思いますので、取り組みの実行が望まれると思います。
- ・特になし
- ・財務の状況を評価するにあたり、5～10年後までの経営戦略との関係でどのような予測がなされているのか、詳しい説明があると判断がしやすいと思います。
- ・今後の運営については、生徒の減少に伴い、大変、厳しいかと思いますが、医技専はなくてはならない学校ですので、期待しております。
- ・学納金収入が減少し、経常収支差額がこれまでにないほど悪化しているとの報告がありました。そのような状況下において大規模な土地購入との説明がありました。原田学園グループ全体に必要な投資だったと思いますが、その土地が今後どのように活用されるのかも気になるところです。
- ・適切にみえます。

- ・収支が悪化しても、教育環境の充実に取り組んでいただければありがたいと思います。
- ・学生の確保と財政及び学校全体の経営バランスを考慮した運営がなされている。今後は施設設備等の老朽化等あり計画的な運用が望まれる。

## 9. 法令等の遵守

- ・特になし
- ・規定やルール等はしっかり定められているが、職員個人での遵守にバラツキがあるとのことで、職員への周知、ルール遵守の推進をお願いしたい。
- ・特になし
- ・法令等の遵守については、定められていることが守られているかという視点と、定められていなくても高い倫理観で行動されているかという視点があると思いますが、後者はどうなっているか知りたいと思います。
- ・特に問題ないかと思います。適切に運営されていると思います。
- ・個人情報保護対策や情報セキュリティポリシーなどがしっかり策定され、定期的な自己評価結果の点検、HPでの公表など適切に保たれていると思います。
- ・適切にみえます。
- ・個人情報保護等に関して、セキュリティポリシーの確認を職員及び全学生にさせる必要があると感じました。
- ・個人情報の管理など厳しい時代であり、学生の評価など苦勞されていると思う。

## 10. 社会貢献・地域貢献

- ・社会貢献及び地域貢献もご苦勞が多いかと存じますが、継続が極めて重要であると認識しております。人員の多寡に関わらず「いかに実現するか」を積極的にご検討いただきたい。
- ・アルバイトも大きな社会貢献のひとつ。
- ・対人経験は将来的にも有利に働く。
- ・多様な活動を通して適切に社会貢献されており、引き続き積極的な活動をお願いしたい。
- ・基本的には適切だと思います。様々な意見があると思いますが、ボランティア(支援活動)を行うことで、何かしら学生にメリットが生じるような仕組みがあっても良いかもしれません。
- ・ボランティア活動が就職活動や今後の人生に活かされることを学生に分かってほしい。
- ・公開講座を多く提供している教員に、特別な評価や手当はきちんと出されているでしょうか？社会・地域のニーズによって偏ると思いますので、負担に対する評価が正當になされているか気になりました。
- ・評価委員に平川地区の方が参加されている事はいいことだと思いますが、谷山地区の協議会の委員や谷山校近くの南高校や開陽高校の先生とも繋がりを作る上で、委員になって頂いたらどうかと感じました。学生獲得にも繋がるのではと感じました。
- ・関係団体への貢献や施設の貸し出し、公開講座や出前講座の増加など、前年度に比較して社会貢献・地域貢献が促進されていると感じます。ボランティア活動に積極的に参加している学生への報奨制度などを制定されると学生のモチベーションアップにつながると思います。
- ・ボランティアの参加数が少ないのは、アルバイトとの関りが原因の一つと考えられます。奨学金の充実の継続をお願いします。
- ・JR等の課題が多く地域と一体となった取り組み。
- ・数多くの出前講座など積極的にしている。
- ・住民との連携など大変な努力がみられる。

## 11. 国際交流

- ・どの学科も定員割れしているので、介護学科のみではなく、学園全体で受け入れられる体制をお願いしたい。
- ・多様な国際交流活動が行われており、引き続き積極的な活動をお願いしたい。
- ・特にありません。
- ・留学生受け入れ体制も良くできている。
- ・今後受け入れる留学生が増えることが想定されるようなので、文化的な対応も含めて検討が必要だと思いました。
- ・特に問題はないかと思います。適切に取り組んでおられると思います。
- ・私の業務上介護施設へ訪問する機会が多くありますが、近年外国人労働者の増加が目立っております。特にミャンマーやインドネシア、ベトナムなど東南アジアの方々が多く働いておられます。鹿児島では経済同友会の方々が外国人労働者の誘致に取り組んでおられるようですので、そちらの意見を聞くなどされたらいかがでしょうか。
- ・他校では、留学生の受け入れをストップしている中で、継続されているのはすばらしいことだと思います。
- ・受入体制など十分配慮されている。
- ・特に留学生の受け入れに配慮がなされている。

以上